

◆ 研究分野	・薬理学 ・臨床薬理学
◆ キーワード	・生活習慣病 ・メタボリックシンドローム ・糖尿病 ・歯周病 ・肥満 ・サプリメント
◆ 産業界での応用の可能性等	・生活習慣病治療薬の開発
◆ 共同研究・受託研究可能なテーマ	・動物用医薬品/サプリメントの開発研究 ・人用医薬品/サプリメントの開発研究
◆ 利用可能な設備・機器等(共用機器も可)	・血糖測定装置 ・血液凝固時間測定装置 ・血小板凝集測定装置 ・血球数測定装置 ・液体クロマトグラム ・PCR装置 ・分光光度計
◆ 関連の知的財産等	・PCT/JP2012/59462 ・特願 2011-272679
◆ 所属学会	・日本獣医学会 ・日本薬理学会 ・日本血栓止血学会 ・国際血栓止血学会 ・日本循環薬理学会 ・日本毒性学会

## 研究紹介 (概要)

### 生活習慣病の病態解明と治療薬/候補物質の薬理的評価

文明病とも言えるメタボリックシンドロームならびに糖尿病、脂質異常症、高血圧、肥満、歯周病などの生活習慣病がわが国などの工業先進国において急増しており、その対策が国家的な急務となっている。

当研究室ではメタボリックシンドロームの新規予防薬(健康食品・サプリメント)および治療薬の開発を活性化する薬理学研究を志向している。私たちは**ヒボ実験を主体としており、マウスやラットはもちろんイヌならびにサルにいたる各種の生活習慣病モデル動物を用いて、発症メカニズムを含めた病態解明を機能と形態の両面から研究している。**

生活習慣病の治療薬は、近い将来にオーダーメイド(個別化)医療に対応し、高い有効性および安全性を求められることから、薬物動態試験や安全性試験の新規技術ならびにそのノウハウの確立にも取り組んでいる。

肥満ラット(右)



#### 社会、産業界への PR

##### <社会、産業界と交流を深めたい内容や PR>

- 糖尿病、血栓症、歯周病など各種の生活習慣病モデル動物(マウス、ラット、イヌ、サル)における病態解明、さらには治療薬の薬効・動態・安全性に関する共同研究または受託研究を希望する。
- グローバル医薬品(Effient®: Prasugrel, CS-747)を研究開発リーダーとして創製した経験を有しており、医薬品開発におけるアドバイス、コンサルタントも対応可能である。

職名	教授		
氏名	浅井 史敏		
ローマ字	ASAI, Fumitoshi	学位	農学博士
所属学部等	獣医学部	所属学科等	獣医学科
所属研究室等	薬理学研究室	URL	http://www.azabu-u.ac.jp/department/veterinary/vet/lab/lab_07.html